

米原駅西口円形広場利活用検討業務

報告書・提案書

業務趣旨 滋賀県の玄関口として50年以上の歴史を誇る米原駅。交通の結節点として湖北、湖東地域を結ぶ重要な拠点である、米原駅西口円形広場の利活用方法について検討する。
具体的には、滋賀の様々なコンテンツのハブとしての米原の役割にクローズアップし、他の自治体の魅力も含めて発信しながら、米原市という地の利を生かした、広域の連携につながるイベントを2回以上企画・実施するとともに、プロモーション動画制作を行う。

実施概要 イベント① 近江美食フードカーマーケット
◆日 時： 令和3年11月13日（土） 11～16時
◆内 容： 湖東湖北の美食が詰まったお弁当やお惣菜、スープや飲物を3台のフードカーで販売
◆設置設備： フードカー、テント、イートインスペース（イス&テーブルの着席形式）
◆出店社数： 食事系3社、飲料系2社

イベント② おつまみフェス
◆日 時： 令和3年11月20日（土） 11～16時
◆内 容： 湖東湖北の名店やトップブリュワリーが集結し、お試しサイズで楽しめる商品を販売
◆設置設備： テント、イートインスペース（テーブルのみの立食形式）
◆出店社数： 食事系3社、飲料系4社

イベント③ 近江美食 BENTO 市
◆日 時： 令和3年12月17日（金） 11時半～13時
◆内 容： 湖東湖北の美食が詰まったお弁当を、米原駅周辺のビジネスパーソン向けに販売
◆設置設備： テント
◆出店社数： 食事系4社

広報物



▲メッセージカード
来場者配布マスクに添付



▲チラシ①
SNS 広告配信
近隣施設配架



▲チラシ②
SNS 広告配信
近隣施設配架
新聞折込（湖東湖北）



▲チラシ③
米原市役所内回覧
米原市 SNS 配信

実施結果 ▼実績 ※伊吹山グリーンビアラボのみ2日間連続の出店のため、小計にて1社分割除

	11/13(土)		11/20(土)		12/17(金)		小計
	食事	飲料	食事	飲料	市職員	一般客	
出店社数	3	2	3	4	4		15
出品数	12	5	15	14	5		49
来場者数	100		300		55	28	483
売上	186,520		555,400		87,200		829,120

▼収支 ※当法人所有のフードカーとイス・テーブルのレンタル料は除外

	11/13(土)	11/20(土)	12/17(金)	小計
収入	-			1,950,000
支出	-			1,950,000
・経費	500,000	800,000	200,000	
・動画制作費	350,000			
・運搬費	100,000			

動画 イベント①②について動画に反映し制作。

出店を希望される方にイメージしていただきやすいよう、広場のコンセプトと利用事例を紹介する構成とした。



アンケート ▼出店社 n=9社 (11/13,20のイベント出店社対象。伊吹山グリーンビアラボと彦根麦酒は除外)

▼来場者 n=72社 (11/20のイベント来場者対象)

※ともに好意的な意見をいただく結果に。詳細は別紙参照。

所感 ▼良かった点

- ・テイクアウトとイトインのどちらも対応できるようにしたことで、利用者数を増やすことができた。
- ・駅近という立地上、往来が比較的多く、イベント目的でない方々にも立ち寄っていただけた。
- ・駅を利用する観光客と、これから出勤・通学・外出される住民、様々な方の利用を促せた。
- ・地元の商品・食材を、観光客に加え地元住民にも知っていただき、ハブとしてのポテンシャルが感じられた。

▼反省点

- ・コロナの影響もあり実施決定タイミングが遅かったため、宣伝期間がほとんどなく事前周知が十分でなかった。
- ・初回は、通行者の動線の把握が十分でなく、出店場所によって込み具合の優劣がついてしまった。
- ・駅へ車で送迎に来る方々も多いが、ビールは法律上テイクアウトでの提供が難しく、利用を促せなかった。
- ・イトインスペースは、立食形式にしてしまうとお子さんや高齢者の方々には利用されにくい。
- ・イベントの盛り上げ役となる MC や BGM がなかったため、イベント全体の活気を高めることが難しかった。

▼今後必要なこと、課題

- ・複数店分の電気を一括出力できる電気設備の確保
- ・使いやすい水場の確保
- ・音響機材の使用における周辺住民の理解促進
 - BGM は滞在時間を増やすために必要
- ・出店社の意見が反映されたイベント実施のための検討会や協議会の実施
- ・出店社向けの駐車場確保・提供に向けた周辺駐車場との交渉
 - 駐車代金を見込んだ出店料等の設定を検討
- ・一日（平日・休日）の通行人数等を把握するための調査データの収集
 - 動線や滞留スペースも合わせて把握し、会場レイアウトに活用
- ・イベントスペースとして世間の認知を確立するため、米原市主催の定期イベントを計画・実施
- ・出店申込におけるガイドラインの策定
 - 出店社にも責任ある利用を促すため、確固たるコンセプトのもと、申込のハードルを設ける
- ・イベント規模がさらに大きくなる場合には、鯨ふもとまでの通り等と合わせ実施することも検討されたい
- ・突風・強風の影響を考慮した設営準備や、周辺ビルによって日陰になる時間を考慮した実施時間

今後の活用

滋賀の様々なコンテンツと利用者・訪問者をつなげるハブとして米原駅西口円形広場を活用するため、滋賀の「食」「自然」「文化」「芸術」といった様々なテーマを、「体験」「鑑賞」「購入」「飲食」といった様々な接触方法と掛け合わせ、多様なイベントの展開が可能であると考える。

以下の方向性で、イベントを創出していかれることを提案する。



出 店 社 ▼近江美食フードマーケット

一休庵	犬上郡甲良町池寺 1-5
あびこ家	愛知郡愛荘町安孫子 369-4
湖 com.	彦根市立花町 2
彦根麦酒	彦根市石寺町 1853
伊吹山グリーンビアラボ	米原市小泉 1

▼おつまみフェス

nadeshico	長浜市下坂中町 255-3
FUKUMOTO BROS	米原市下多良 1-2 米原エンジンビル 1F
鮭ふもと	米原市下多良 505
長浜浪漫ビール	長浜市朝日町 14-1
二兎醸造	近江八幡市大杉町 27 2F
HINO BREWING	蒲生郡日野町大窪 730
伊吹山グリーンビアラボ	米原市小泉 1

▼近江美食 BENTO 市

龍鱗	彦根市旭町 9-11 石原ビル 5 階
千成亭	彦根市平田町 808
銀水	彦根市旭町 9-5
Café du MBF	米原市米原 661

以上